



- ◆ 1ページ
  - ・ 研修紹介 (21世紀教育セミナー)
  - ・ 学校紹介 (川内小学校)
- ◆ 2ページ
  - ・ 授業づくりシリーズ 学ぶ意欲が高まる授業を目指して (小学校算数教科編)
  - ・ 教育センター情報 (Webページ紹介他)

広島市教育センター

## 研修紹介

### 変わらない信念と変えた指導法

### 21世紀教育セミナー

平成29年11月9日(木) 広島東洋カープ前監督 野村謙二郎氏をお迎えし「変わるしかなかった」と題して「21世紀教育セミナー」を開催しました。

講演では、組織、リーダー育成、コーチング等について、これまでの経験を基に語っていただきました。

中でも、5年間の監督生活で、野球観や情熱など「変わらない」信念を貫くために「変えた」指導法について語られた場面から、多くの示唆をいただきました。

監督経験年数	スタンス	その時の思い
1年目	何とか選手を変えてやろう	厳しい練習を耐え抜き、勝つための強い集団にしたい。
3年目	もっと選手を楽しませてやろう	ただ厳しいだけではなく、選手がリラックスできる練習も取り入れ、野球を楽しみながら選手を育てたい。
4～5年目	選手に伝わるよう自分を変えよう	選手時代できていなかったこと、苦手だったこと等、監督自らの失敗談を積極的に伝え一人一人の選手に寄り添う指導をしよう。
【講演より】	特に5年目は次のことを変えた。 ① 個々の選手の体のづくり、動き方等に合わせたきめ細かい指導を行うようにした。 ② 技術的な指導はもちろん、声のかけ方も個々の性格に合わせるようにした。 → 選手はこれまで以上のパフォーマンスを練習や試合で見せるようになり、次第に勝ち星が増えた。	
【受講者の感想】	監督の仕事と教師の仕事には多くの共通点があります。伝えたいこと(信念)を伝えるために積極的な他者理解、相手に共感した接し方を踏まえ個に応じた指導法を変える柔軟性が必要だと感じました。	

## 学校紹介

### 主体性を高めるICT活用

### 川内小学校

川内小学校では、自ら学び考え判断し行動できる自主的実践力のある児童の育成を目指しています。

その実現に向け、自ら課題を見だし、解決に向け情報収集し、試行錯誤しながら表現する学習活動を各教科で行っています。その際、全学級で、ICT機器や放送番組(NHK for School)、デジタル教科書等を活用しています。

今回は、児童がプログラミング学習ソフトを使って、試行錯誤しながら主体的に自分たちの表現したい音楽を創作する第5学年音楽科の実践を紹介します。

なお、川内小学校は平成30年11月16日に開催される「視聴覚教育総合全国大会・放送教育研究会全国大会」の公開授業校です。



### 課題 リズムや音の高さを工夫して音楽をつくろう

#### 使い方を習得

プログラミング学習ソフトを使った音楽の創作方法を学ぶ。



#### 試行錯誤

リズムパターンを選び、音楽の仕組みを生かして、音の高さを工夫することを繰り返し創作する。



#### 表現

お互いに聴き合い、よさを認めたり、意見を述べたりして、よりよい表現に高める。



～子どもの心に  
火をつける～



# 学ぶ意欲が高まる授業を目指して

子どもたちの「学ぶ意欲」を高めるためには、学習過程の中の「導入場面」「課題認識場面」「課題解決場面」「振り返り場面」の中で、子どもが主体的になれる活動を仕組むことが重要です。今回は、言語活動に焦点をあて、話し合いの設定を工夫した実践事例を紹介します。

課題認識場面・課題解決場面

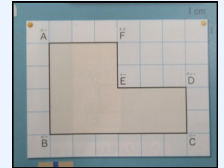
## 言語活動の効果的な設定

小学校算数科編

言語活動には、読むことや書くこと、話すことなど、論理的思考力を育むための様々な活動がありますが、話し合い活動では、ペアやグループなどの形態がよく用いられます。しかし、どのような話し合いにしたいか不明確なまま活動させると、教師の意図と異なった話し合いになってしまうこともあります。それぞれの形態がもつ特徴を理解した上で話し合わせることにより、子ども達の発言が活発になり、ひいては学習意欲が高まります。今回は、児童の思考が深まる活動ができるよう「課題認識場面」や「課題解決場面」でペアトークやグループトークなど話し合いの場を効果的に設定した事例を紹介します。

小学校 第4学年  
「広さを調べよう」  
東野小学校  
吉野 未希 教諭の  
実践より

### 小学校算数科 第4学年 「広さを調べよう」



導入	ふくざつな形をした面積の求め方をしらべよう	
課題認識	ペア	<p><b>【ペアトークの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話をする必然性がある</li> <li>・わからないことを問いやすい</li> <li>・説明を示しやすい距離</li> <li>・相手の考えを早く把握できる</li> </ul>
	課題解決	<p><b>「どうやったらできるかな。」</b></p>
課題解決	一斉	<p><b>〈思考の深まり〉</b> ペアトークをしたことで <b>思考が整理され 伝え方をイメージでき 自信を持って発表している</b></p>
	グループ	<p><b>【グループトークの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な意見が開ける</li> <li>・自分の考えと比べながら聞くことができる</li> <li>・ねらいに沿って話す必要性が生まれ、他の考えを理解しようとする聞き方につながる</li> </ul> <p><b>「どの考えがよいかな。」</b></p>
振り返り	よいと思った方法をちがう形でも試してみよう (適用問題)	

## おしらせ

教育センターはみなさんの自主研修をサポートします

### Web紹介

教育センターのホームページに、研修で行った授業の映像や研修で作成したフラッシュ型教材、小学校英語科授業の支援教材として音声付英語単語カード等デジタルコンテンツを掲載しています。今後の授業づくりにご活用ください。



クリック→

### 教育実践サポート

月1回の土曜開館の際に、指導主事に直接相談することができます。事前に予約することもできますので、ぜひ活用してください。

1月担当	担当業務
戸田 美鈴	特別支援教育等